

《残置対象施設》

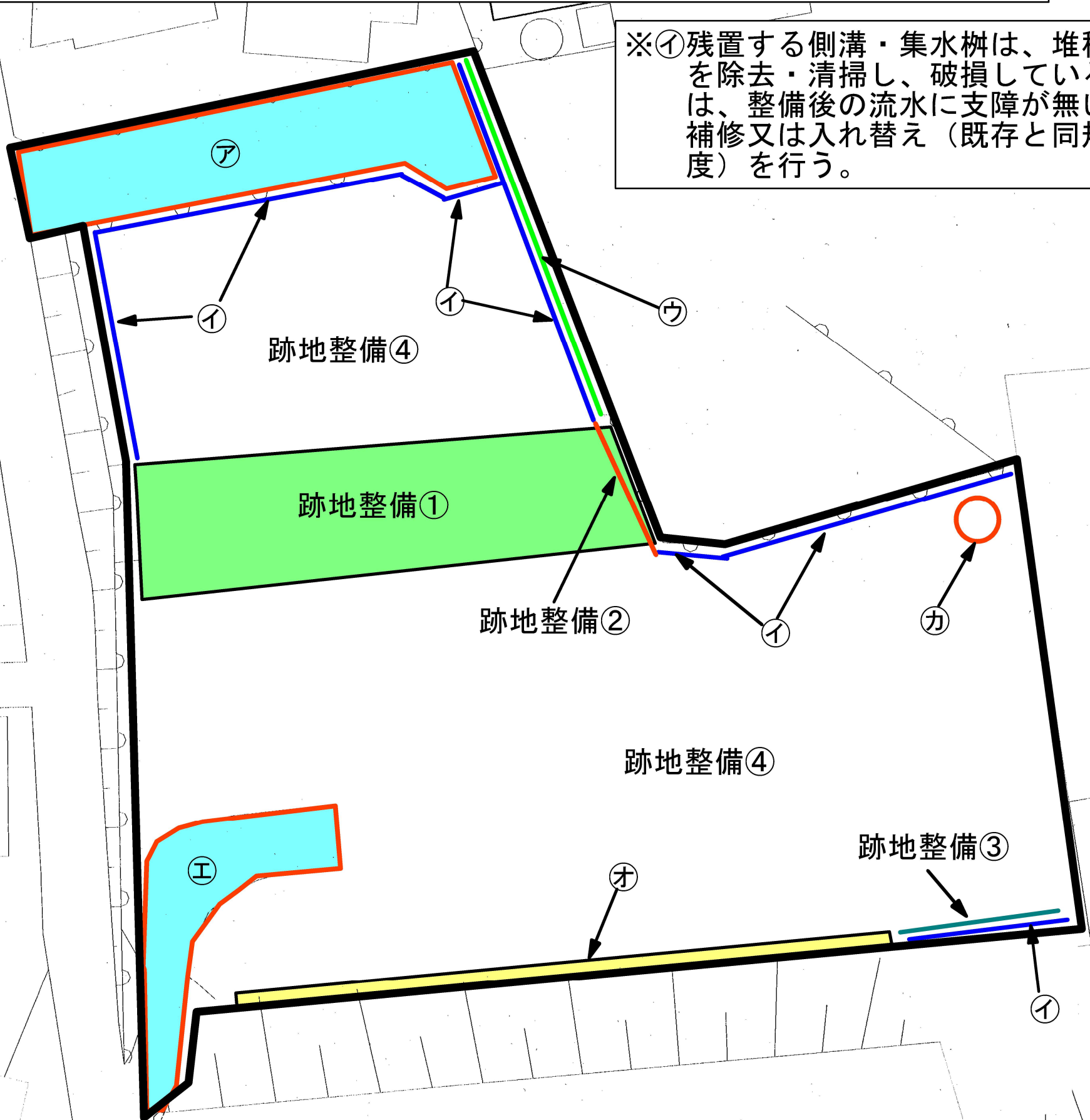
番号 (ア～カ) は、要求水準書 2 (7) による。

《跡地整備 (概要)》 ※要求水準書 4 (3) カ (ウ) による。

- ① (擁壁・スロープ撤去跡) 改良土又は良質土でゆるやかな勾配 (30度以下) で盛土・転圧・整地 ~~(再生砕石 (RC 40、t=150) を敷き均し)~~
- ② (側溝撤去跡) 側溝を新設 (U-300・蓋無し) し、上流・下流の既設側溝と接続
- ③ (新規) 車両等侵入防止用のポール (2本) ・プラスチックチェーン (L=約5m)、南京錠を設置
- ④ (敷地内全面) 概ね現状の地盤高さまで改良土又は良質土で埋め戻し、転圧 ~~(再生砕石 (RC 40、t=150) を敷き均し)~~



※① 残置する側溝・集水桝は、堆積物等を除去・清掃し、破損している箇所は、整備後の流水に支障が無いよう補修又は入れ替え (既存と同規格程度) を行う。



縮尺 1 : 300

